

授業科目	保健医療総論 1	1 学年・前期・1 単位 (30 時間)	
		全学科	必修

科目担当責任者	谷口圭吾 (保健医療学研究棟 E402 号) e-mail : ktani@sapmed. ac. jp	非常勤講師 連絡担当教員	鳥谷めぐみ (保健医療学研究棟 E303 号) e-mail : toriya@sapmed. ac. jp
担当教員	池田 望、松村博文、水口 徹、齊藤正樹、山本武志、鳥谷めぐみ、佐々木健史、中村 円、戸田 創、齊藤秀和、飯澤良祐、小木曾寛樹、(大島寿美子)、他		
概要	保健・医療・福祉における他職種を含む様々な立場の人々と連携・協働できる基礎的能力醸成のため、コミュニケーションの構成要素や活用法、接遇の基本、情報リテラシー(倫理的取り扱い・管理方法)に関する講義やグループワーク、および実際のインタビュー体験を通して、基本的なコミュニケーションの概念と技術、および倫理的態度を学ぶ。		
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 各学習課題の遂行体験を基に、多職種連携の基盤となる基本的なコミュニケーションの重要性を理解し、自己の課題を述べることができる。 2. コミュニケーションの構成要素とその特徴を述べるができる。 3. 基本的接遇に必要な振る舞い方とマナーを述べるができる。 4. 報告、連絡、相談の重要性を述べるができる。 5. 自らのコミュニケーションを振り返り、課題を述べるができる。 		
関連科目	人間関係論、文化人類学、心理学概論		
評価	評価対象	評価割合(%)	備考
	各種レポート	90%	学習態度：グループワーク・発表会への参加態度、学習への集中度
	学習態度	10%	
教科書	指定なし		
参考書	指定なし		
履修上の留意点	グループを中心とした学習活動となるので積極的に所属するグループに関与されることを期待します。 なお、COVID-19 対応のため、遠隔で授業を実施する可能性があります。		

実施回	内 容	事前・事後課題	形態	担当教員
1	本科目の目的・目標、学習内容・方法、履修上の留意事項、医療人にとってのコミュニケーションの重要性を理解し、その技法を学ぶためのオリエンテーション	事前：要項の確認 事後：講演資料の確認	講義	全教員
2	「人をつなぐ私たちの営み-コミュニケーションについて考える-」に参加する	事前：要項の確認 事後：講演資料の再読	講演	(大島)・鳥谷
3	コミュニケーションに対するイメージの言語化	事前：要項の確認 事後：言語化したイメージの確認	グループ 学習	戸田・他全 学内教員
4	基本的接遇のロールプレイ	事前：要項の確認 事後：ロールプレイ内容のふり返り	〃	〃
5	インタビュー演習のオリエンテーション	事前：要項の確認 事後：オリエンテーション内容の確認	〃	齊藤・他全 学内教員
6	インタビュー演習の企画書の作成	事前：要項の確認 事後：作成した企画書の点検	〃	〃
7	インタビュー演習の実施のためのアポイントメント	事前：基本的接遇のふり返り 事後：アポイント内容の確認	〃	〃
8	インタビュー演習の企画書の精査・点検とインタビュー演習の準備	事前：作成した企画書の確認 事後：企画全体のふり返り	〃	〃

9	インタビュー演習	事前：企画書内容の点検 事後：録音内容の確認	〃	〃
10	インタビュー演習	事前：企画書内容の点検 事後：録音内容の確認	〃	〃
11	インタビュー演習の内容の確認	事前：要項の確認 事後：インタビュー内容の確認	〃	〃
12	インタビュー演習の内容に基づく報告会準備	事前：要項の確認 事後：報告内容と手順の確認	〃	鳥谷・他全 教員
13	報告会でのプレゼンテーション準備と会場準備	事前：要項の確認 事後：報告内容の最終確認	〃	〃
14	報告会での報告と質疑応答及び意見交換	事前：要項の確認 事後：報告内容のふり返り	〃	〃
15	報告会での報告と質疑応答及び意見交換とレポート提出	事前：要項にて提出物の確認 事後：レポート等の提出	〃	〃